

米奥小だより

令和8年6月11日(木)

No.10

米奥小学校 校長 北添 忠

〇田植え

6月2日(火)に予定していた田植えでしたが、台風の影響で4日(木)になりました。台風が通り過ぎたので晴れるかなと期待したのですが、台風の通過とともに梅雨入りし、2年連続小雨の中での実施となりました。

午後1時20分頃学校を歩いて出発し、一斗俵沈下橋を通して田んぼに向かいました。2日前の台風の影響で四万十川の水はいつもより少し多かったですが、台風の

時には茶色になっていた水が、まわりの山の色をうつしているかのようないつもの緑っぽい色にもどっていました。

到着すると、稲の栽培の指導をしてくれる坂本さんから田植えの仕方などを教わり、すぐに田んぼに入って田植えをしました。上級生は慣れた手つきでどんどん植えていき、まだ植えていないところを探して植えていました。下級生は、植える速さはゆっくりでしたが、泥の感触を楽しみながら(?)一生懸命田植えをしていました。

田んぼの中で足をとられてこけた児童がいたわけでもないのですが、多くの児童が服にまで泥が付く、田植えの後は、豊富な水が流れる小さな水路に入り、手足だけではなく、服にも水をかけて泥をのけていました。中には「着替えがあるから、カッパ、着なくていい?」と先生に聞き、カッパは手で持って、小雨の中、学校へ帰った児童もいました。

この日は、保護者が2名、活動の様子を見に来てくれました。

植えた稲は、これからすくすく育ち、9月末ごろ稲刈りの予定です。

〇プール開き

6月8日(月)に、米奥小学校プール開きが行われました。梅雨入りはしたものの、気温が高くなく、じめじめ感も少ない中でのプー



ル開きとなりました。この日から約5週間にわたって行うプールの授業が安全に実施できるように、まず、体育館でバディ（2～3人で確認し合う）のしくみを説明したりした後、プールに移動しました。水温は約20度、子どもたちは「冷たい！」と口にしながらか水を身体にかけ、水慣れをしていきました。まず、小プールで「だるまさんがころんだ」や泳ぐのではなく走る「リレー」をした後、1.2年と3年生以上に分かれて活動しました。水は冷たかったですが、子どもたちは歓声をあげながら活動し、見に来てくれた保護者は、その様子を笑顔で見守ってくれていました。



〇グラウンドの草引き

毎年の事です、夏に向けて、グラウンドが草でおおわれていきます。学校としては、合同運動会等で使用するトラック部分は、水はけの良い土をしき、草がない状態を保ち、それ以外の部分は草刈りをして、走り回れる状態を保ちたいと思っています。でも、トラック部分の草引きが追いつかない状況です。朝マラソン後に児童らが少し草引きをするのですが、草の勢いには勝てません。できれば除草剤は使いたくないので、困っているのが現状です。

